

各種事業のご案内

資格を活かした再就職に貸付金をご利用ください！

介護や保育の資格をお持ちの方が、介護事業所や保育所などに再就職するための資金を貸し付けています。

区分	貸付金の名称	貸付金額	必要な資格等	貸付対象者
介護	離職介護人材再就職準備金貸付金	上限 40 万円	介護福祉士・実務者研修修了者・介護職員初任者研修修了者のいずれか	介護職の実務経験（1年以上）があり、再就職する方（再就職前に茨城県福祉人材センターに登録が必要）
保育	潜在保育士就職準備金貸付金	上限 40 万円	保育士	保育所等に再就職する方又は新たに就職する方
	未就学児保育料一部貸付金	保育料の半額 1 年間（月額上限 2 万 7 千円）	保育士	未就学児がいて、新たに保育士として勤務する方、又は産休・育休から復帰した方

※貸付にあたっては上記以外にも要件がありますので、詳細はお問い合わせください。

問 福祉人材・研修部（人材自立育成担当） TEL：029-350-8366（直通）

将来の夢に向かって進学される方を応援しています～教育支援資金貸付制度のご案内～

県社協では、低所得世帯を対象に、高校、専門学校、短大、大学等に進学される際の費用を、無利子で貸付する制度を実施しています。

「将来の夢があり進学したい（させたい）、けれど学費を支払うことが難しい…」と進学を断念される前にお住まいの市町村の社会福祉協議会へ教育支援資金貸付制度についてご相談してください。



《教育支援資金貸付制度の内容》

資金種類	対象世帯	貸付限度額	据置期間	償還期限	貸付利子
教育支援費	低所得世帯※ ¹	高校 月額 35,000 円※ ² 高専 月額 60,000 円※ ² 短大 月額 60,000 円※ ² 大学 月額 65,000 円※ ²	学校卒業後 6月	20年	無利子
就学支度費		500,000 円			

※¹…独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難であり、所得基準が生活保護法にいう生活扶助基準の概ね 1.7 倍以内の世帯

※²…教育支援費については、特に必要と認める場合、上記貸付限度額の 1.5 倍までを上限とすることが可能です。

教育支援資金以外にも各種奨学金があります。

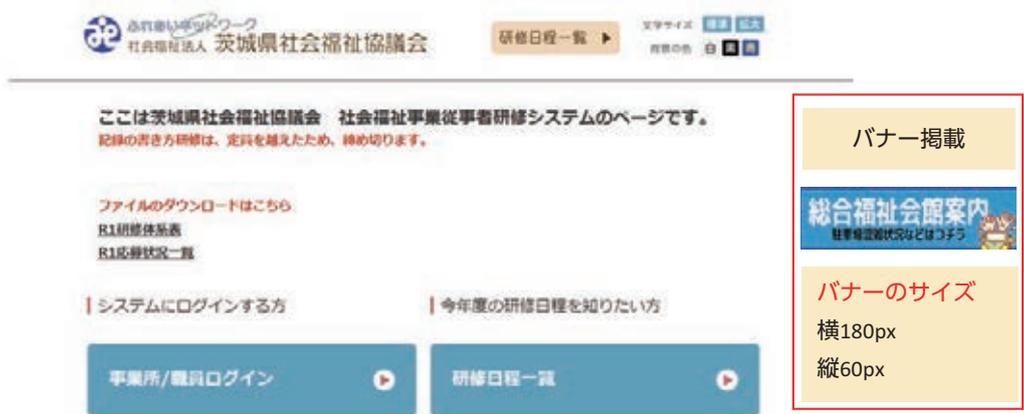
教育支援資金貸付制度を利用する前にほかの制度を併せてご検討ください。

【例】

日本学生支援機構 ①給付奨学金制度 ②第一種（無利息）・第二種（利息有）奨学金制度
茨城県 ①茨城県奨学資金 ②母子父子寡婦福祉資金（修学資金）等



研修システムにバナー広告を載せませんか？



研修システムのトップページ https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/ に1か月1,000円（税別）で茨城県内の福祉関係事業所の方々に広報ができます。

年度ごとの切り替えになります。研修システムの登録事業所数は、現在1,280件程度です。

問 福祉人材・研修部 TEL：029-244-3755（直通）

無資格・未経験から目指せるプロの仕事～福祉の仕事を無料で紹介しています～

茨城県福祉人材センターでは、茨城県から委託を受けて、福祉・介護・保育など、福祉分野全般の無料職業紹介を行っています。

来所による窓口での相談の外、インターネットを通じて、「福祉のお仕事」ホームページからの求職登録も受付けています。

求職登録の外、福祉の資格に関する情報や、福祉に関する統計情報なども掲載されています。

福祉のお仕事に興味・関心のある方は、ぜひ一度ご覧ください。

問 茨城県福祉人材センター（無料職業紹介所）
TEL：029-244-4544（直通） FAX：029-244-4543



福祉のお仕事 検索

令和2年度 レクリエーション基礎研修会開催のお知らせ

茨城県社会福祉協議会では、福祉サービスに従事している職員を対象に、レクリエーションのポイントやアレンジ方法を学ぶことを通じて、利用者の能力の維持・向上やコミュニケーション技術の習得等の利用者サービスの向上に向けた研修会を、下記により開催します。

なお、研修会の詳細や参加申込方法につきましては、9月下旬に本会ホームページでご案内いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

研修日程・会場

【県南会場】

令和2年11月13日（金）10時30分～16時30分
令和2年11月26日（木）
県南生涯学習センター（土浦市大和町9-1 ウララビル5階）

【県央会場】

令和2年11月19日（木）10時30分～16時30分
茨城県総合福祉会館（水戸市千波町1918番地）
定員 各会場 40名程度
参加費 2,000円（資料・材料費）
受講対象者 子ども関係、障がい関係、高齢者関係施設に勤務している職員でレクリエーション歴が5年以内の方

問 福祉事業部 TEL：029-244-3147（直通）

広告

茨城県知事認可 厚生労働省指定養成施設
学校法人 A O I 国際学院



A O I 国際福祉専門学校



介護福祉士養成校

土浦市荒川沖西 1-1-21
TEL：029-828-6770
FAX：029-828-6771



令和元年度事業実績報告・決算

急速な人口減少、高齢化率の上昇など、社会環境が大きく変わっている中、老々介護、独居老人、障害者の高齢化、さらには引きこもりや子どもの貧困など、福祉の課題は広範かつ複雑、深刻になっています。

令和元年台風第19号は、県北地域を中心に広範囲に甚大な被害をもたらしましたが、被災地支援に当たられた多数のボランティアの方々、市町村社会福祉協議会を始め、各分野のボランティア団体による支えあいが復旧及び復興の大きな力となりました。

このような困難な状況の中で、県社協は、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」のため、引き続き、行政、市町村社協をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら令和元年度を計画初年度とする第5次茨城県地域福祉活動推進プランに基づき、各種事業を展開しました。

県社協の主な取り組み

- はんどちゃんネットワーク運動やボランティア・市民活動の支援と市町村社会福祉協議会のスキルアップ
- 日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会における助言及び審議
- ねんりんスポーツ大会やわくわく美術展の開催による高齢者の生きがいと健康づくりの推進
- 施設利用者からの苦情への相談対応及び施設の苦情解決対策の構築支援
- 生活福祉資金貸付及び日常生活自立支援事業等の事業や「ツナガルねっといばらき」の運営・地域への展開や成年後見制度普及のための研修会・連絡会による生活困窮者自立支援事業の推進
- 職業紹介や福祉職の魅力の周知、修学資金貸付事業などによる福祉・介護・保育分野の人材確保
- 福祉に従事する人材の資質の向上
- 令和元年台風第15号及び第19号での市町村社協と連携した被災地の復旧・復興や住民の生活支援

令和元年度一般会計決算報告

【収入の部】 (千円)

勘定科目	決算額
会費収入	22,566
寄附金収入	21,976
経常経費補助金収入	292,458
受託金収入	242,093
事業収入	50,872
負担金収入	11,352
受取利息配当金収入	93,834
その他の収入	27,008
貸付資金補助金収入	190,534
積立資産取崩収入	428,846
事業区分間長期貸付金回収収入	6,395
生活福祉資金会計繰入金収入	667
事業区分間繰入金収入	665
拠点区分間繰入金収入	14,514
サービス区分間繰入金収入	31,329
その他の活動による収入	753,323
前期末支払資金残高	186,648
収入合計	2,375,080

【支出の部】 (千円)

勘定科目	決算額
人件費支出	282,438
事業費支出	795,921
事務費支出	28,420
分担金支出	1,460
助成金支出	78,080
負担金支出	6,411
施設職員退職手当事業支出	19,969
固定資産取得支出	1,326
基金積立資産支出	5,510
積立資産支出	72,824
事業区分間長期借入金返済支出	6,395
事業区分間繰入金支出	665
拠点区分間繰入金支出	14,514
サービス区分間繰入金支出	31,329
その他の活動による支出	815,511
予備費支出	0
当期末支払資金残高	214,307
支出合計	2,375,080

令和2年度事業計画・予算

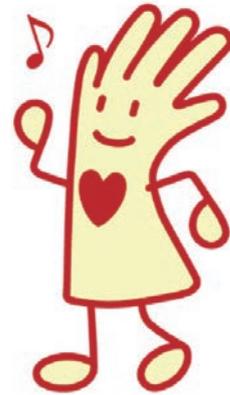
令和の新しい時代を迎えたこの日本では、人口が減少し、急激に高齢化率が上昇するなど、社会をとりまく環境が大きく変わってきています。老々介護、障害者の高齢化、さらに、引きこもりや子どもの貧困などもあり、さらに災害が大規模化・広域化し多発しています。

こうした社会の変化に対応するため、子どもも高齢者も、障害のある人もない人も、全ての人が、互いを大切にし、支えあい、誰もが尊厳を持って、生き生きと人生を享受できる地域社会を実現していかなければなりません。

このような状況を踏まえ、県社協では、地域福祉の一層の推進を目指し、令和元年度を初年度とする第5次地域福祉活動推進プランに基づき、計画的に事業を展開し、活動の充実をさらに図ってまいります。

重点目標

- 住民参加と福祉コミュニティづくりの推進
- 福祉サービス利用者への支援
- 社会福祉事業の充実・活性化への支援
- 新たな生活課題への対応
- 県社協の組織の充実



令和2年度一般会計予算

【収入の部】 (千円)

勘定科目	予算額
会費収入	22,804
寄附金収入	8,026
経常経費補助金収入	304,387
受託金収入	246,875
貸付事業収入	184
事業収入	60,770
負担金収入	10,867
受取利息配当金収入	91,298
その他の収入	7,318
貸付資金補助金収入	58,815
積立資産取崩収入	544,277
事業区分間長期貸付金回収収入	2,513
生活福祉資金会計繰入金収入	702
事業区分間繰入金収入	719
拠点区分間繰入金収入	10,840
サービス区分間繰入金収入	26,743
その他の活動による収入	751,540
前期末支払資金残高	44,112
収入合計	2,192,790

【支出の部】 (千円)

勘定科目	予算額
人件費支出	284,035
事業費支出	863,095
事務費支出	35,605
分担金支出	1,522
助成金支出	75,392
負担金支出	6,477
施設職員退職手当事業支出	21,157
固定資産取得支出	3,600
基金積立資産支出	2,931
積立資産支出	6,549
事業区分間長期借入金返済支出	2,513
事業区分間繰入金支出	719
拠点区分間繰入金支出	10,840
サービス区分間繰入金支出	26,743
その他の活動による支出	812,106
予備費支出	39,506
支出合計	2,192,790



一般社団法人 ふうあいねっと(水戸市)

「決して風化させない、その気持ちがつなぐ心と心の絆」

～県外からの震災避難者支援から始まる～

未曾有の被害を各地にもたらした東日本大震災から早いもので間もなく10年。10年ひと昔と言いますが、その10年という年月が私たちからその悪夢のような記憶を少しずつ薄れさせ、風化へと向かわせているのが実情ではないでしょうか。今回の地域福祉活動レポートではそんな危機感を抱きながらも福島県などからの震災避難者の支援を地道ながら着実に歩み続けている、ふうあいねっと(水戸市)の活動をご紹介します。

～被災者支援と交流が活動の柱～

東日本大震災およびそれに伴う福島第一原発事故により避難を余儀なくされた被災者の方々のうち、現在でも3500人ほどが、私たちの暮らす茨城県で生活されています。そんな方々の日々の暮らしのサポートや、私たち茨城県に住む方と被災者の皆さんの交流などを目的に、ふうあいねっとは活動しています。活動のきっかけは前事務局である茨城NPOセンター・コモンズのネットワークを生かした被災地及び被災者支援活動から。時間の経過に伴い避難生活から自立した生活へと移行していく中で、色々な課題が散見されるようになっていきました。「福島県から県内への避難者が徐々に増加していきましたが、彼らにとっての生活の為の情報などが著しく欠けていると気づきました。



一般社団法人「ふうあいねっと」代表理事の原口さん

もっと実情に即した支援が必要と痛感させられました。」と語るのは、現在、ふうあいねっとの代表理事を務める原口弥生さん。そこで2012年5月に、県内で支援活動にたずさわっていた10以上の団体が集い、避難者の生活支援、避難者同士の交流を進める活動を切り口としたふうあいねっとを立ち上げ、次なる活動へ舵を切ったのです。

～福島と茨城の人々をつなぐ思い～

「ふうあいねっと」の名前の由来は「福島(fukushima)のFu”ふう”」+「茨城(Ibaraki)のI”あい”」から。茨城と福島の人と人をつなぐ存在でありたいという思いから名付けられたそうです。現在の活動の柱は、避難者の生活支援、生活再建へのサポート。そして避難者ネットワークづくりの為の連絡調整。更にはそれらの啓蒙啓発、風化防止のための冊子制作などで、原口さんは「色々な活動がありますが、それらを記録に残すとい



2017年、吉野正芳復興大臣(当時)がふうあいねっと事務局に来訪



『ふうあいねっと おたより』で避難者に対し情報発信しています。



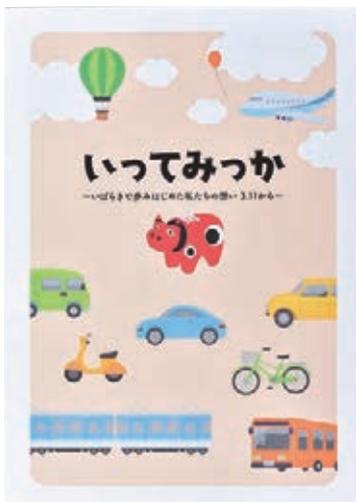
おたより会議の制作ミーティング。
時には熱い意見交換も交わされることも。

う意味では冊子はとても有効ですし、実際に写真や活字になってみると避難者の方々も『支えになった』と実感して頂けるというような効果も得られています」と語ってくれました。

現在、ふうあいねっとで発行している冊子は、避難者にとって有意義な生活情報や街の話題などをぐっと凝縮し、年3回定期発行している「ふうあいおたより」。こちらは既に創刊から29号を数え、まもなく30回目の発行が予定されており、毎号避難者の方々から好評を博しています。更にはスポット発行ながら「いってみっか」という茨城に移住し開業した16の自営業者を紹介する冊子も、コミカルなネーミングと相まってとても評判が良いのだそうです。

～「いってみっか」で行ってみて～

1年という年月をかけ、刊行に至った「いってみっか」には「特に思い入れも大きい」（原口さん）というだけあって、大学生ボランティアを始め、たくさんの方のご協力で作り上げられたそうです。「困難を乗り越え事業再開を果たした16の自営業者には、16通りのドラマがあり現在に至っています。この記事をきっかけに懐かしいあのお店へ、まさに『行ってみっか』と訪れてもらい、新たな出会いの場となってくれば本当にうれしい」と原口さんは語りました。



1年の時間をかけ多くの方と協力しながら刊行した『いってみっか』。

～細く、長く続けていきたい～

順風満帆のようにみえるふうあいねっとの活動ですが、その陰では数々の困難にも直面されたそうです。一口で震災・原発避難といっても、突然、故郷を奪われた人々の、それぞれの思いやニーズを教えてもらうことさえも簡単ではないと、「挙げれば枚挙に暇がなかった」と原口さん。特に最近では新型コロナウイルスの影響などもあり活動自



阪神・淡路大震災復興の事例を学ぶため、神戸視察に伺いました。

体も制限されるといった不測の事態にも直面しています。ですが原口さんを始め、スタッフの方々の表情は、皆さん明るく驚かされました。「細く長くがモットー、これからもじっくり慌てずに活動を続けていきます」と語った原口さんの笑顔がとても印象的でした。



福島乳幼児・妊産婦ニーズ対応プロジェクトの一環で行われたリフレッシュ・キャンプ



原口さんとスタッフの皆さん。主に女性スタッフが頑張ってくれています。

「ふくし」きりり人。



にしひかる
西野 光さん
あさひ弁当工房



今回の「ふくし」きりり人。」は水戸市にあるあさひ弁当工房で、障害のある方などの施設利用者の方たちといっしょにお弁当の調理や配達の仕事に取り組んでいる西野光さんをご紹介します。

西野さんの勤務するあさひ弁当工房は、水戸市朝日町にある宅配弁当の店舗ですが、普通のお弁当屋さんとは運営の趣旨が異なります。約15年ほど前に医療法人を母体として、主に精神障害や社会活動に不安を持たれている方々向けの社会復帰などを目的に設立されたお弁当屋さんです。



きっかけは、高校時代の感激体験から——

そのあさひ弁当工房で働く西野さんは現在、厨房の工房長としてスタッフや利用者さんらを取りまとめるリーダー的存在。入社してまだ3年半ほどながら、現在では調理師の免許も取得し、お弁当のメニューづくりなどのほか、お弁当を食べてくださる取引先へも利用者さんを引率して配達に伺うなど、充実した日々を送っています。

そんな西野さんが福祉の道を志すきっかけとなったのは高校時代のこと。所属していた部活動の一環で、障害者施設にボランティア活動に伺った際、初めて接した障害者の方々の純粋な笑顔に接し、「それまでは障害を持たれる方に対して、よ

肩ひじ張らずに、 『なんくるないさー』の心で



く分かっていなかったかもしれませんが。ですがそのことがきっかけとなり、(彼らに対する)印象は180度変わりました。もっと彼らと触れ合いたい、福祉について学びたい、将来福祉に関わる仕事にと就きたいとさえ思うようになりました。」と西野さんは当時を振り返ってお話してくれました。

無理は禁物、マイペースを心掛けて——

高校卒業後、福祉専門学校で福祉について学んだあと、知的障害者施設に就職。その後、子育てなどで一旦福祉の現場を離れたものの仕事に復帰する際に選んだ仕事もやはり福祉の仕事でした。

とは言うものの、これまですべてが平坦な道ばかりではありませんでした。特に現在の職場は調理がメイン。「正直言って調理、特に包丁を握ることは得意ではありませんというか苦手でした。ですが持ち前の明るさでなんとかなる(笑)と思いチャレンジしたんです。」と西野さん。チャレンジ精神がとても旺盛なんですね。(笑)。と言うのも西野さんのモットーは「なんくるないさー」。沖縄の方言で「なんとかなるさ」の意味。プライベートでは沖縄が大好きで沖縄には何度も訪れたことがあるとのことで「沖縄の温暖な環境、そしてのんびりとした時間が流れる雰囲気が大好きなんです。」と語る西野さん。その沖縄から学んだなんくるないさー精神が現在の仕事へプラスに大きく作用していることは間違いなさそうです。

まずは一步を踏み出すことが大切——

そんな西野さんに福祉の仕事で大切なことは何かとお聞きしたところ、「明るく元気、そして前向きに取り組めること」とポジティブな答えが返ってきました。「特に福祉の仕事に挑戦してみようかなと考えている方には、まずは一步踏み出してみて、とお伝えしたいです。」と西野さん。「私自身、我慢強く自らを厳しく律して行ける強い人間でもありません。むしろ弱い人間だと思っています。でもなんくるないさー(笑)ではあ



他のスタッフや利用者と一緒に調理します



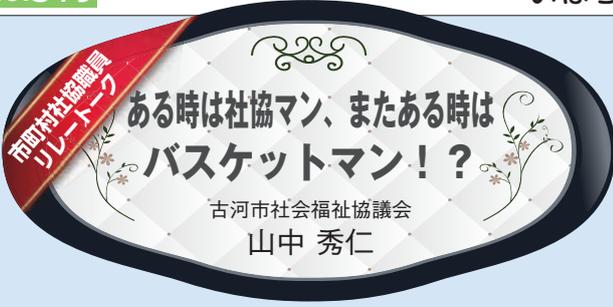
「美味しかったよ」の声がやりがい



明るく笑顔がはじける西野さん

りませんが、とにかくやってみればどうかなっちゃいます。きっとやって良かったと思えることがあるはず。配達先のお客様から頂く『美味しかったよ』の言葉、利用者さんの『仕事して楽しかった』の感想など、ほかの仕事では得られない充実感はこの仕事ならではのようです。」と西野さんは屈託なく笑ってお話しされました。

明るい笑顔が”きらり”輝く西野さん。家に帰れば6歳、5歳と年子の二人の女の子のママさん。職場だけでなく、ご家庭でも明るい笑顔に満たされていることは想像に難くありません。今後もそのなんくるないさー精神を心掛け、職場に家庭に明るい風をもたらしてくれることでしょう。



しかしその実態は、五霞町社協の倉持さんからバトンを受取ってしまった山中です。(#^ω^)

世間ではやれ自粛だの新しい生活様式だのいろいろ騒がれていますが、自分が古河市社協で担当している事業も新型コロナウイルスの影響を受け、ほとんどの行事は中止になってしまいました・・・。

そして、新型コロナウイルスの自粛は私がアシスタントコーチをしているミニバスケットボールチームにも多大な影響を与えました。まず、体育館が使えない！これが大きいです。集まって練習も出来ない為、出来るのは自宅での自主練のみ。自主練の様子をスマホで撮影しグループラインに送ってくださる保護者もいましたが、私は心配しかありませんでした。そして、約3カ月の休止期間を経て、6月から練習は再開されましたが私の心配は見事の中！子どもたちの体力の衰えは著しいものでした。ボールを使った練習は自宅で

も出来ますが、外出自粛中なので公園等で思いっきり走る練習は行えません。世間では自粛中もこっそり練習を行う闇部活が問題になっていたようですが、私の教え子たちは真面目に外出自粛を守った結果、バスケットをする上で重要な体力を衰えさせてしまったようです(笑)。これからどんどん気温も湿度も高くなり、オールコートを使った練習は想像するだけでもきついと思いますが、熱中症と新型コロナウイルスに気を付けながら体力を取り戻してもらえればと思います。

一方で体力が衰えたのは子ども達だけではありません。体を動かす機会が減っている大人は尚更体力、筋力の衰えが気になる場所でもあります。かく言う私も自粛期間中は社会人バスケットに行くことができず、体力・筋力が低下しておじさん体型に磨きをかけてしまいました。しかし、これでもピチピチの20代！まだまだ若いと自らを奮い立たせ、せっせとジムへ足を運ぶ今日この頃です。



令和2年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために！

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

基本補償(賠償・見舞)

▶保険金額		▶年額保険料(掛金)	
		定員	基本補償(A型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	1~50名	35,000~61,460円
	財物賠償(1事故)	51~100名	68,270~97,000円
	受託・管理財物賠償(期間中)	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
	うち現金支払限度額(期間中)		
	人格権侵害(期間中)		
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)		
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)		
	事故対応特別費用(期間中)		
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用	死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円	

保険期間1年

付見舞費用B型

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所: 1,300円
通所: 1,390円



スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社/ TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます)
 損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

INFORMATION

募集

**広報誌・ホームページに
広告を掲載してみませんか！**

県社協では、広報誌及びホームページの広告を募集しています。

■広報誌「いばらきの社会福祉」広告

・ 広報誌の概要

発行時期：年4回

発行部数：7,000部

配布先：県、市町村社協、県内福祉施設、県内福祉団体、公民館、銀行等

・ 規格（1区画）：

縦 5.2cm × 横 8.75cm

・ 料金（1区画）：

20,000円（税込）

■ホームページバナー広告

・ 規格（1枠）：

縦 50ピクセル × 横 160ピクセル

・ 料金（1枠3か月）：

30,000円（税込）

・ 掲載場所：

県社協が指定した位置

■広告の申込方法

県社協ホームページ「広告の募集について」に掲載してある要項等をご確認のうえ、お申込みください。

問 総務企画部（広報担当）

TEL：029-241-1133

募集

**本会会員を
募集しています！**

県社協の趣旨・目的にご賛同いただける会員の方を広く募集しております。

会員の皆様からいただいた会費は、県内の地域福祉向上のために活用させていただきます。

■会員種別

・ 正会員

県社協の趣旨・目的に賛同する社会福祉施設及び社会福祉団体等

・ 賛助会員

県社協の趣旨・目的に賛同する個人または団体等

■会費

県社協の規程に従い所定の会費を納入して頂きます。

■会員特典

①県社協が実施する「社会福祉事業従事者研修」について、一部の研修を除いて、受講料が非会員に比べて2,000円/1日安くなります。

②民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度に加入できます。

問 総務企画部

TEL：029-241-1113

募集

きずなBOX

生活困窮者支援団体等への安定的な食品確保のため、NPO法人フードバンク茨城と連携し、茨城県総合福祉会館の1階に「きずなBOX」を設置しています。

家庭で余っている食品などを「きずなBOX」に持ち寄っていただき、集められた食品などをフードバンクが回収し、福祉団体や施設、市町村社協を通じて生活困窮家庭などに配分しています。

引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。



* 食品は常温管理できるもので未開封、賞味期限が2か月以上残っているもの

* 生活困窮者への支援に必要な、缶詰・レトルト食品などすぐに食べられる「おかずになる」食品が不足しています。

茨城県総合福祉会館からのお知らせ

茨城県総合福祉会館では、来館者の皆様に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染予防として、入り口及びトイレ前に手指消毒液を設置するとともに、館内清掃を強化しております。

また、当館では茨城県が取り組む新型コロナウイルス拡大防止を目的とした「いばらきアマビエちゃん」に登録しております。会館各所に「感染防止対策宣誓書」を掲出しておりますので、ご来館の際にご活用ください。

茨城県総合福祉会館

検索

〒310-3851 水戸市千波町1918 TEL 029-244-4545 FAX 029-244-4548



わかち合おう小さな善意 ～みなさまからのあたたかい支援をご紹介します～

<令和2年4月～令和2年6月善意金等の預託と払い出し状況> (敬称略)

交通遺児福祉基金

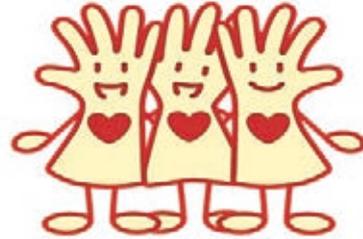
預託者名	金額 (円)
茨城県教育友の会 県西支部 代表 中山義光	33,349
合 計	33,349

ボランティア基金

預託者名	金額 (円)
(株) セイコーマート	818,305
合 計	818,305

善意金

預託者名	金額 (円)
(株) ライズ	29,687
中央ろうきん友の会水戸南支部	50,000
水戸西ロータリークラブ	300,000
合 計	379,687



善意品

預託者名	善意品	払出先名
株式会社ツルハホールディングス クラシエホールディングス株式会社	車いす 10台	県内市町村社協
(一社) MIJW -水戸発夢を叶えるプロジェクト	マスク 4,400枚	県内市町村社協
チャレンジいばらき県民運動	手作りマスク 200枚	社会福祉施設
ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区	災害ボランティアセンター用 資機材ストックヤード (県北山間地域) 用資機材一式	社会福祉施設
日本たばこ産業株式会社東関東支社	パックごはん 240食	県内市町村社協
(公社) 建設荷役車両安全技術協会茨城県支部	未使用マスク	社会福祉施設
株式会社セブン-イレブン・ジャパン	食料品・日用品	県内市町村社協

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名		
富士ゼロックス茨城 (株)	伊藤 伸子	浅野 雄太
宮澤 唯一	大井 信子	(株) 染谷工務店
(株) サンアメニティ茨城支社	吉沢 ミツル	茨城県庁内郵便局
茨城県保健福祉部長寿福祉推進課 / 福祉指導課		
社会福祉協議会 (城里町、鹿嶋市、ひたちなか市、八千代町、銚田市、日立市、つくば市、五霞町、筑西市、守谷市、水戸市、潮来市、常陸太田市、美浦村、神栖市、阿見町、龍ヶ崎市、古河市、かすみがうら市、結城市、常陸大宮市、つくばみらい市、常総市)		



(株) セイコーマート



中央ろうきん友の会水戸南支部



水戸西ロータリークラブ



チャレンジいばらき県民運動



(一社) MIJW -水戸発夢を叶えるプロジェクト



ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区

いばらきの社会福祉

Social Welfare of IBARAKI

〒310-8586 茨城県水戸市千波町1918

TEL:029-241-1133(代)

FAX:029-241-1434

ホームページ <https://www.ibaraki-welfare.or.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/ibarakikenshakyo>

E-Mail ibashakyo@ibaraki-welfare.or.jp

発行者 / 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会